

資料編

－主な参考文献、協力団体等－

1. 主な参考文献 著者(出版年)／書名／出版主体

- ・朝日新聞和歌山支局(編)(1978):『聖と俗と－高野山』,朝日新聞和歌山支局
- ・畚野清子(1965):『高野ごよみ』,高野山出版社
- ・畚野清子(1973):『高野だより』,高野山出版社
- ・池田一城(2014):「聖地と地域文化の創出－高野山における青葉祭「花御堂渡御」を事例として」,『高野山研究』,第1号,高野山と社会文化研究会
- ・池田一城(2015):「観光の枠組みと地域の文化・社会的コンテクスト－高野山「ろうそく祭り」を中心として－」,『都市文化研究』,Vol. 17,都市文化研究センター
- ・池田一城(2015):「聖地の観光地化とマス・ツーリズム－高野山における交通の発達に伴う聖地空間の再編と役割の変化－」,『観光研究』,26巻2号,日本観光研究学会
- ・学文路菫萱堂保存会 岩橋哲也(2009):『石堂丸物語の学文路菫萱堂に学ぶ』,学文路菫萱堂保存会
- ・高野学報社(1933):『高野山時報』6月5日号,高野学報社
- ・高野町(2018 予定):『第4次高野町長期総合計画』,高野町
- ・高野町史編纂委員会(編)(2009):『高野町史 近現代年表』,高野町
- ・高野町史編纂委員会(編)(2011):『高野町史 史料編』,高野町
- ・高野町史編纂委員会(編)(2012):『高野町史 民俗編』,高野町
- ・高野町史編纂委員会(編)(2014):『高野町史 別巻 高野町の昔と今』,高野町
- ・五来重(2007):『五来重著作集 第二巻 聖の系譜と庶民仏教』,法蔵館
- ・木下浩良(2009):『はじめての「高野山町石道」入門』,セルバ出版
- ・佐和隆研・田村隆照(1963):『カラーブックス 33 高野山』,保育社
- ・神社誌編集委員会(編)(2010):『新編 和歌山県神社誌』,和歌山県神社庁
- ・妙中勇治(編)(1981):『花坂小学校百周年記念誌 紅梅』,創立百周年記念実行委員会
- ・高市志友(1996):『紀伊国名所図会』,臨川書店(複製),※原本は高市志友:(1811)
- ・竹内理三(編)(1985):『角川日本地名大辞典 30 和歌山県』,角川書店
- ・中迫紀朗(1979):『ひきがえる』,紀の川印刷
- ・中田法壽(1934):『高野の生神』小堀南岳堂
- ・仁井田好古(編)(1970):『紀伊続風土記』,歴史図書社(複製),※原本は仁井田好古(編):(1839)
- ・林雅彦(編)(1993):『絵解き万華鏡 聖と俗のイメージネーション』,三一書房
- ・日野西眞定(編)(1983):『高野山古絵図集成』,清栄社
- ・日野西眞定(編)(1988):『民衆宗教史叢書第十四巻 弘法大師信仰』,雄山閣

- ・日野西眞定(1990)：『高野山民俗誌（奥の院編）』，仏教文化選書，佼成出版社
- ・日野西眞定（編）(1998)：『高野春秋編年輯録』，岩田書店，※原本は壊英：(1719)
- ・村上保壽・山陰加春夫(2001)：『高野への道－いにしえ人と歩く』，高野山出版社
- ・山陰加春夫（編）(2000)：『きのくに荘園の世界 上巻』，清文堂
- ・山陰加春夫(2014)：『中世の高野山を歩く』，吉川弘文館
- ・山口耕栄(1976)：『高野山年表 昭和編』高野山大学出版部
- ・山口耕栄(1977)：『高野山年表 明治大正篇』高野山大学出版部
- ・山口耕栄(1985)：『高野山年表 昭和編 2』，報恩院
- ・山口文章(2006)：『新・高野百景』，教育評論社
- ・山口文章(2007)：『新・高野百景 其の弐』，教育評論社
- ・山口文章(2010)：『新・高野百景 其の参』，教育評論社
- ・和歌山県教育委員会（編）(1999)：『和歌山県文化財ガイドブック上巻』，和歌山県教育委員会
- ・和歌山県教育委員会（編）(2012)：『高野山結界道、不動坂、黒河道、三谷坂及び関連文化財学術報告書』，和歌山県教育委員会
- ・和歌山県教育委員会ふるさと教育副読本編集委員会（編）(2009)：『ふるさと教育副読本わかやま発見』，和歌山県教育委員会
- ・和歌山県史編纂委員会（編）(1989)：『和歌山県史 人物』，和歌山県
- ・渡邊照宏・宮坂宥勝（校注）(1986)：『三教指歸 性靈集』，岩波書店 ※原本は空海：(年不詳)

2. 主な協力団体、協力者（写真提供等）

大谷生花店、上きしや、上筒香の丹生神社、北室院、公益財団法人高野山文化財保存会、高野山奉賛会、光臺院、光明院、小滝基永、金剛三昧院、三宝院、地藏院、宗教法人金剛峯寺、珠数屋四郎兵衛、清浄心院、正智院、成慶院、清凉院、千手観音講、高室院、嶽弁財天講、天徳院、東京国立博物館、虎屋薬局、中・下筒香の丹生神社、鳴川神社、南院、南海電気鉄道、西岡憲三、林栄一、富貴の丹生神社、福形崇男、普賢院、宝蔵院、密厳院、八坂神社、矢立茶屋、山陰加春夫、結城啓司、蓮花院、蓮華定院（五十音順、敬称略）

高 野 町 歴 史 の 風 致 維 持 向 上 計 画

平成 31 年 1 月 認定

編集・発行 高野町

高野町教育委員会

〒648-0281

和歌山県伊都郡高野町大字高野山 636 番地

TEL 0736-56-3000（代表）

